

令和元年度 福祉現場の看取りケア研修 実施要綱

看取り期の方への介護方法と介護の役割～最期までそのひとらしく生き抜くために～

1. 目的

利用者の重度化や高齢化が進み、また看取り介護加算の充実を受けて、看取りに取り組む事業所が増え、現場も試行錯誤が続いています。そのような中で利用者の人生や生活を支援する介護職に対して期待や要望が高まっています。そこで今回は、死生観についての学びや、人の死についてどう考え向き合うか、ご本人の死やご家族にどう寄り添うか、介護職だからこそできる看取りを学び、介護職の専門性と役割を身につけることを目的に開催致します。

2. 主催 社会福祉法人 神奈川県社会福祉協議会

3. 対象および定員 以下のいずれの条件も満たす方 36名程度

- ① 県内福祉施設に勤務する介護・相談・支援リーダー、訪問事業所のサービス提供責任者
障害福祉サービス事業所のサービス管理責任者、介護支援専門員・相談支援専門員 他
- ② 2日間受講できる方

4. 日程・内容

日程	内容
10月10日(木)	1. 看取り介護とは何か
10月11日(金)	2. 看取り介護で護るべき理念(見方と態度)人間としての尊厳を護る
(2日間コース)	3. 看取り期の身体的介護
各日10時～16時	4. 看取り期の存在を支える介護

5. 会場 神奈川県社会福祉会館(横浜駅より徒歩15分程度)

6. 講師 佐々木 炎氏(ホッとスペース中原代表)

7. 受講料 通常料金:12,000円 (本会施設会員については10,000円)

8. 申し込み方法・その他

(1) 申し込み方法

① 申し込みの手順

- i. 「受講申込書」に必要事項を記入し、ファクシミリで下記連絡先へお送りください。
- ii. ファクシミリ送信後、必ず下記事務局まで送受信確認の電話を入れてください。

※ 電話確認にてお申し込み受付完了とさせていただきます。電話連絡がない場合の受付の有無については責任を負いかねます。

② 締め切り 令和元年9月9日(月)15時必着とさせていただきます。

(2) その他

- ① 受講の可否については、9月13日(金)までに所属機関宛に郵送でご連絡いたします。
※期日までに文書が届かない場合は、お手数ですが事務局までご連絡ください。
- ② 定員を超えた場合は、次の基準で受講決定者を調整いたします。
 - 受講希望理由
 - 事業所内優先順位
 - 本会施設会員施設
- ③ 受講申込み後にキャンセルする場合は、研修日前日まで（前日が土日祝日と重なる場合はその前日まで）にご連絡ください。
- ④ ただし、キャンセルのご連絡をいただいても受講料は返金致しかねますのでご了承ください。
- ⑤ また、受講料入金期日までに連絡なく受講料が入金されない場合は、受講決定を取り消しとさせていただきます。（この場合、研修当日に会場に来ても、受講は出来ませんのでご了承ください。）

個人情報取り扱いについて

i. 個人情報の利用目的

本研修事業にあたり、通知等を行うため受講申込書に記載された個人情報を利用します。受講決定者については研修の効果的な実施に資するため、研修講師に情報提供を行うほか、受講者の相互交流のため、受講者に対し受講者氏名・所属機関等についての情報提供を行います。

ii. プライバシーポリシー

本会個人情報保護方針(プライバシーポリシー)については別紙をご参照ください。

※本会ホームページにおいても閲覧できます。

9 問合せ・申込先

神奈川県社会福祉協議会 福祉研修センター

〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4-2

TEL 045-311-1429

FAX 045-313-0737

E-mail kensyu@knsyk.jp

